

平成 23 年 4 月 28 日



# 校長 だ よ り

今回から 学校教育目標に使われている言葉（教育的ニーズ，自立，社会参加，心豊かに ）について，説明しようと思っています。

## ○ 教育的ニーズについて

「ニーズ」は英語で“needs”と書きます。辞書を引くと「必要，要求，需要」とあります。

「教育的ニーズ」とは

『一人一人の子どもが，現在から未来に渡って 豊かで楽しく生活（学習）するために，学校教育で求められること』です。

これは，子ども本人や保護者，教師が話し合った結果として，発達の状態，興味・関心，生活の課題，保護者の願い，支援者の意見などから導き出されるものです。

一人一人違いますから，生活全般の中で  
生活習慣，学習，運動・動作，認知，言語・コミュニケーション，行動，情緒，健康  
等多岐にわたっています。

教育は，人生を豊かにしていく（地域で主体的に生きていく）ためにあると考えています。

そのために 教育的ニーズをしっかりと把握し

- 何が育てばいいのか？
- どのような支援が必要なのか？
- どのような環境が必要なのか？

を問いながら教育を進めていきます。

個別懇談では，「個別の教育指導計画」，「個別の教育支援計画」の作成とともに，お子様の「教育的ニーズ」について思いや願いをお聞かせいただければと存じます。

子供たちの人生を展望しながら，有意義な懇談になることを願っています。

校長 木本 陽一